

注目！

世界中の様々な業界における企業の専門家209人を対象に、クラウドを中心テーマとした各種分析結果を記載

<「バランスのとれたクラウドでITを実現」和訳版 目次>

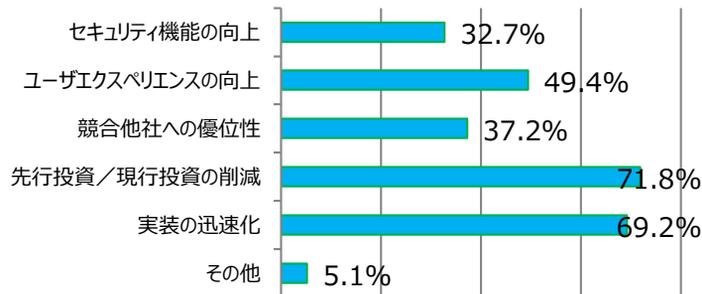
① 要旨	… 2P	⑤ 新たな脅威とコンプライアンス要件	… 15P
② クラウドサービスのオンボーディング	… 3P	⑥ クラウドにおけるデータのセキュリティ保護	… 19P
③ システムオペレコード：クラウド選定の次の波	… 6P	⑦ 調査回答者	… 22P
④ コンプライアンスの文化とCISOの役割	… 9P	⑧ アクハルジメント	… 24P

<資料ダウンロード先> <http://www.macnica.net/skyhigh/download.html/>

調査結果の一部をご紹介します

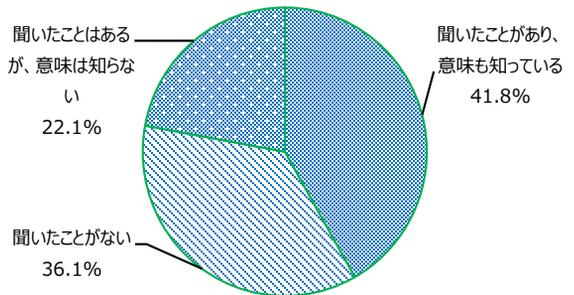
I クラウドのメリットについて…最も認識されているメリットは、「先行投資や現行コストの削減（71.8%）」

クラウドへの移行でメリットを享受している回答者の割合は右記のとおりとなりました。
 最も認識されているメリットは、「先行投資や現行コストの削減（71.8%）」となりました。次いで多くの回答者が「実装の迅速化（69.2%）」をメリットに挙げています。また、旧式のソリューションから新しいクラウドベースのオプションに移行したことによるメリットとして、約半数が「ユーザーエクスペリエンスの向上（49.4%）」を挙げています。



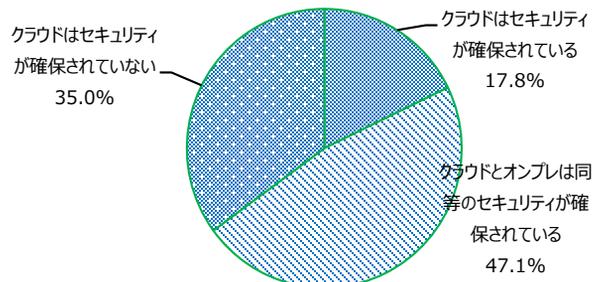
II CASBについて…全体で約7割がCASBという言葉を知っている

クラウドとユーザの中間にあって、サービスを利用する企業側が、より確実にセキュリティを確保できる手段を提供する技術を指す「CASB（クラウドアクセスセキュリティブローカー）」というキーワードについては、「聞いたことがあり、意味も知っている（41.8%）」、「聞いたことはあるが、意味は知らない（22.1%）」となり、全体で約7割がCASBという言葉を知っているという結果となりました。数年前に生まれたキーワードであるにもかかわらず、近年における注目度の高さがうかがえます。



III クラウドのセキュリティについて…64.9%がクラウドは安全であると考えている

クラウドソフトウェアはオンプレミスソフトウェアと同等またはそれ以上にセキュリティが確保されているかという問いでは、「クラウドはセキュリティが確保されている（17.8%）」、「クラウドとオンプレは同等のセキュリティが確保されている（47.1%）」となり、64.9%がクラウドは安全であると考えています。



「バランスのとれたクラウドでITを実現」和訳版に関するお問い合わせ先

一般社団法人 日本クラウドセキュリティアライアンス

〒102-0082 東京都千代田区一番町10-8 一番町ウェストビル5F Mail : info@cloudsecurityalliance.jp